



日光だいや川公園

NIKKO DAIYAGAWA PARK

ヤマユリマップ

ヤマユリ・ユリの園芸品種
あわせて約7000本！

公園内を巡って、

ヤマユリやユリの仲間たちを探しに行ってみましょう。



日光だいや川公園 ユリの仲間たち

※時期や気候によって、見られない種類もあります。

	ヤマユリ（山百合）	ユリ科ユリ属
場所	● 緑の相談所東側周辺 ● くるみの森周辺 林内各所 ● 県道248号線道路沿い 園内2000株以上	
特徴	一株に、数個から10数個の花をつける。 地中の鱗茎（百合根）は径6～10cmになり食用になる。茎先に咲く花は強い芳香があり、径15～18cmの大輪。花びらは6枚で、白地の中に太い黄色い筋と赤い斑点が散在する。	

	ウバユリ（姥百合）	ユリ科ウバユリ属
場所	● 緑の相談所東側周辺 ● くるみの森 ● 体験農場西側 北の流れ	
特徴	テッポウユリのような花。 花は茎の上部に数個横向きにつく。 長さ7～10cmで芳香があり、茎の途中にまとまってつく。	

	チゴユリ（稚児百合）	ユリ科チゴユリ属
場所	● ふるさとの森 ● 出会いの散歩道 ● くるみの森周辺	
特徴	茎は高さ15～30cmで、枝分かれしない。 葉は長楕円形で長さ4～7cm、幅1.5～3.5cm。 春、茎に1～2個の花を垂れてつける。 花びらは白色で長さ1～1.5cm。花の後に黒い液果（実）をつける。	

	スカシユリ（透百合）	ユリ科ユリ属
場所	● やすらぎの池東 ● ふるさとの森 ● そよ風広場南	
特徴	花びらの間に隙間があるので「透百合」。海岸の岩場や草地に生える多年草（球根）。 開花時期や色形さまざまな品種あり。 花は上向きに咲く。	

	ヤブカンゾウ（薹萱草）	ユリ科ワスレナグサ属
場所	● 西駐車場東側エリア ● 体験館東側エリア ● 公園西側線路沿い東	
特徴	古い時代に中国から渡来したと考えられている。 茎は直立し、先で分枝する。 直立した花茎の先に径約8cmの橙赤色の花が数個つく。	

	ヤブラン（薹蘭）	キジカクシ科ヤブラン属
場所	● 駐車場南西側 ● チョウの丘北側東屋付近	
特徴	多年草。細長い葉で、花は淡紫色の楕円形。 花の後は黒い実をつける。 ※ユリ科で分類される場合もある。	

	ニッコウキスゲ（日光黄菅）	ユリ科ワスレナグサ属
場所	● ニュースポーツ広場北 ● チョウの丘北側東屋付近	
特徴	山地などに生える多年草。 日光地方に多いということからその名がついた。 花は朝開花して夕方しぼむ一日花。ただし花は次々と咲く。 別名：禅庭花（ゼンテイカ）	

	ナルコユリ（鳴子百合）	ユリ科アマドコロ属
場所	● 体験農場西側	
特徴	5～6月ごろ、筒状の淡緑白花を2、3個つける。 太い地下茎を横たえ、年ごとに節をつくる。 花の後、紫黒色の実をつける。	



環境保護へのご協力
ありがとうございます。